

大会講演目次

第1会場

(講演 9分)
(討論 2分)

午前の部 (生理・繁殖・遺伝・育種)

- I- 1 ニホンウズラにおける *DEFB* 遺伝子領域のシーケンシングとマッピング (9:00~9:11)
○石毛太郎¹・細道一善²・原ひろみ¹・吉田豊¹・万年英之³・半澤恵¹
(¹東農大農・²東海大医・³神戸大院自然)
- I- 2 ニワトリ卵胞の発育とりボ多糖刺激に伴う Toll 様受容体とインターロイキン-1 β の発現の変化 (9:11~9:22)
○カルパナ スベディ・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏)
- I- 3 ニワトリにおける精子の卵内侵入と卵の受精能保有時間に関する研究 (9:22~9:33)
○篠崎知久¹・樋浦善敬² (¹新潟大学院自然科学・²新潟大農)
- I- 4 鶏胚由来の培養骨芽細胞における骨形成に及ぼすメラトニンの影響 (9:33~9:44)
○小口摩耶香¹・杉山稔恵²・楠原征治² (¹新潟大院自然科学・²新潟大農)
- I- 5 ブロイラーにおける脛骨軟骨異形成 (Tibial Dyschondroplasia ; TD) 誘発病変の形態学的観察 (9:44~9:55)
○可知真奈美¹・杉山稔恵²・楠原征治² (¹新潟大院自然科学・²新潟大農)
- I- 6 鶏骨髄骨由来の培養破骨細胞におけるカルシトニン受容体の発現 (9:55~10:06)
○照内友也¹・杉山稔恵²・鈴木信雄³・楠原征治²
(¹新潟大院自然科学・²新潟大農・³金沢大自然計測応用研センター)
- I- 7 鶏腸管におけるビタミン D 受容体の成長に伴う発現と局在 (10:06~10:17)
○滝沢悠太¹・杉山稔恵²・楠原征治² (¹新潟大院自然科学・²新潟大農)
- I- 8 ホールマウント免疫染色法を用いたニワトリ始原生殖細胞の物理的除去法の評価 (10:17~10:28)
○田上貴寛¹・中村隼明²・武田久美子¹・鏡味 裕²・葦澤圭二郎¹ (¹畜草研・²信州大農)
- I- 9 ニワトリ初期胚における始原生殖細胞の化学的除去 (10:28~10:39)
○中村隼明¹・山本耕裕¹・臼井文武¹・大友朝子¹・手嶋歩美¹・小野珠乙¹・武田久美子²・
葦澤圭二郎²・鏡味 裕¹・田上貴寛² (¹信州大農・²畜草研)
- 休 憩 (5分) (10:39~10:44)**
- I-10 強制換羽鶏由来受精卵の初期胚血液中の始原生殖細胞数 (10:44~10:55)
○葦澤圭二郎¹・中村隼明²・山本力也³・武田久美子¹・田上貴寛¹
(¹畜草研・²信州大農・³家畜改良センター岡崎牧場)
- I-11 リンパ球を用いた体細胞核移植ニワトリの作製に関する基礎的研究 (10:55~11:06)
○菅生崇夫・石黒 進・金井幸雄・田島淳史 (筑波大学生命環境科学研究科)
- I-12 ニワトリ幹細胞・始原生殖細胞の遺伝的特徴解析と in vitro での培養の試み (11:06~11:17)
○鏡味 裕¹・山本耕裕¹・臼井文武¹・虫鹿友規¹・田上貴寛²・葦澤圭二郎²・松原悠子³・小野珠乙¹
(¹信州大農・²畜草研・³生物研)
- I-13 生殖細胞キメラを介した筋ジストロフィー発症ニワトリの再生 (11:17~11:28)
○藤原 哲^{1,2}・小野珠乙²・鏡味 裕² (¹(財)日本生物科学研究所・²信州大農)

I-14 ニワトリ卵管のガリナシン発現に及ぼすリポ多糖 (LPS) の影響 (11:28~11:39)

○アハマド モハマド アデル マギード・磯部直樹・吉村幸則 (広大院生物圏)

I-15 ニワトリにおける *Lasp* 遺伝子の転写発現様式の比較動物学的解析 (11:39~11:50)

森川仁美¹・Mohamed E. Ghanem²・松原悠子³・寺崎朝子⁴・下桐 猛⁵・安江 博³・西堀正英^{1,2}

(¹広島大生物生産・²広島大院生物圏・³生物研・⁴千葉大院理・⁵鹿大農)

休 憩 (70分) (11:50~13:00)

総 会 (60分) (13:00~14:00)

優秀発表賞授与式 (10分) (14:00~14:10)

休 憩 (10分) (14:10~14:20)

午後の部 (生理・繁殖・遺伝・育種)

I-16 ウズラ四肢形成における IGFbPs mRNA 発現 (14:20~14:31)

○山田規久美¹・田原謙一¹・山本一郎²・塚田 光¹・田中 実³・水島秀成¹・小野珠乙⁴・齋藤 昇¹・

島田清司¹ (¹名大農・名大院生命農・²日獣大ハイテク・³日獣大・⁴信州大農)

I-17 ニワトリにおけるアクアポリン (AQP) 9 の遺伝子発現 (14:31~14:42)

○齋藤 昇・島田清司 (名大院生命農)

I-18 ニワトリ *MMP115* 遺伝子配列の品種間比較 (14:42~14:53)

○峰松健夫・春海 隆・内藤 充 (生物研)

I-19 ミトコンドリア DNA・チトクローム *b* 遺伝子領域による東アジア産アヒルの系統関係 (14:53~15:04)

○一杉定恵¹・津田 薫²・岡林寿人³・田名部雄一⁴

(¹東大医・²理研つくばバイオリソースセンター・³麻布大学・⁴岐阜大)

I-20 ニホンウズラ *CD3e* および *CD4* の ORF 塩基配列の解析 (15:04~15:15)

○渋江理子・原ひろみ・吉田 豊・半澤 恵 (東農大)

I-21 鶏の MC1R 遺伝子 (E シリーズ) の増体・産卵等への影響について (15:15~15:26)

○渡邊弘樹¹・大竹 剛²・佐藤慎一²・三輪 充³・村山美穂³・伊藤慎一³・小林栄治²

(¹家畜改良セ兵庫・²家畜改良セ・³岐阜大)

I-22 名古屋種雄における遅羽性遺伝子型判定法の確立 (15:26~15:37)

○中村明弘¹・小林正直²・野田賢治¹・木野勝敏¹・恒川豊芳¹・加藤泰之¹・神作宜男²

(¹愛知農総試・²麻布大獣医)

I-23 名古屋種におけるプロラクチン遺伝子多型を用いた就巢性除去系統の造成
第2世代までの成績 (15:37~15:48)

○野田賢治¹・中村明弘¹・神作宜男²・檜山 源²・塚田 光³・齋藤 昇³・恒川豊芳¹・

木野勝敏¹・加藤泰之¹・島田清司³ (¹愛知農総試・²麻布大獣医・³名大院生命農学)

I-24 マイクロサテライトマーカーを用いた秋田比内地鶏の識別手法の開発 (15:48~15:59)

○力丸宗弘¹・高橋秀彰²・石塚条次¹・小松 恵¹ (¹秋田農技セ畜試・²畜草研)

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。

第2会場

(講演 9分)
討論 2分)

午前の部 (栄養・飼料・生理・管理)

- II- 1 繊維分解酵素が菜種油粕を給与したブロイラーおよび産卵鶏の代謝エネルギー (ME) に及ぼす影響 (9:00~9:11)
○石村由紀¹・杉山稔恵²・三輪岳宏³・楠原征治² (¹新潟大院自然科学・²新潟大農・³明治製菓(株))
- II- 2 飼料中の油脂原料の違いが鶏肉の脂質過酸化に及ぼす影響 (9:11~9:22)
○西尾彬宏¹・高橋俊浩¹・森田哲夫¹・入江正和¹・上田雅彦²・前田恵助²・築野卓夫³
(¹宮崎大農・²和歌山農総技セ養鶏研・³築野食品工業(株))
- II- 3 食餌性セレン及びマグネシウムによる食肉品質の制御 (9:22~9:33)
○相良倫成¹・橋澤義憲^{1,2}・門脇基二³・藤村 忍³
(¹新潟大院自然科学・²現オルテックジャパン・³新潟大農)
- II- 4 ブロイラー胚の孵化時におけるヘキソキナーゼに関する検討 (9:33~9:44)
○古屋雄一郎・荻原美波・古田洋樹・吉村 格・菅原盛幸・太田能之 (日獣大応用生命)
- II- 5 ニワトリ胚の発生過程における糖新生酵素 mRNA の定量 (9:44~9:55)
○岩澤 淳¹・高橋咲紀¹・久納香子¹・トゥシャルロイ¹・伊藤香澄¹・フェーレダラス²
(¹岐阜大・²ルーベン大)
- II- 6 急性暑熱ストレスによって誘導される鶏骨格筋ミトコンドリアの酸化的損傷 (9:55~10:06)
○Ahmad Mujahid¹・Neil Pumford²・Walter Bottje²・仲川清隆¹・宮澤陽夫¹・秋葉征夫¹・豊水正昭¹
(¹東北大院農・²アーカンソー大学)
- II- 7 培養液中のアミノ酸濃度とニワトリ胚筋芽細胞の蛋白質合成の用量一反応曲線 (10:06~10:17)
○大木麻衣¹・中川一輝²・佐藤弘之²・喜多一美³ (¹名大院生命農・²味の素(株)・³岩手大農)
- II- 8 ニワトリ胚筋芽細胞の蛋白質合成におけるアミノ酸欠乏とインスリン様成長因子-Iの相互作用 (10:17~10:28)
○喜多一美¹・大木麻衣²・佐藤弘之³・中川一輝³ (¹岩手大農・²名大院生命農・³味の素(株))
- II- 9 孵化後 48 時間の絶食が 14 日齢時鶏の脾臓 T 細胞増殖反応に及ぼす影響 (10:28~10:39)
○高橋和昭・齋藤惇一・秋葉征夫 (東北大院農)
- 休 憩 (5分) (10:39~10:44)
- II-10 アイヌワカメ及びアイヌワカメ抽出物飼料添加が採卵鶏の免疫応答に及ぼす影響 (10:44~10:55)
○國重享子¹・山田 渥¹・菅原 玲²・宮崎亜希子² (¹北海道畜試・²銘路水試)
- II-11 乾燥酵母細胞壁の飼料添加による名古屋種の免疫増強効果 (10:55~11:06)
○伊藤裕和・野田賢治・石井憲一・加藤泰之 (愛知農総試)
- II-12 平飼肉用鶏舎内でのミスト噴霧による空中浮遊細菌低減効果および生産性への影響 (11:06~11:17)
○巽 俊彰・佐々木健二・西康 裕 (三重科技セ)
- II-13 可搬式鶏舎を用いた牧草地での飼育が地鶏の発育および肉質に及ぼす影響 (11:17~11:28)
○西藤克己¹・廣田聡子²・細川吉晴³ (¹青森農総研畜試・²上北農林・³北里大獣)
- II-14 アヒル胸肉の凍結に伴う呈味成分と物性の変化 (11:28~11:39)
○出雲章久¹・石井優姫²・安松谷恵子¹・大石武士² (¹大阪食とみどり技セ・²近畿大学)

II-15 飼料中の油脂原料の違いがブロイラーの生産性および鶏肉の食味性に与える影響

(11:39~11:50)

○上田雅彦¹・味村妃紗²・前田恵助¹・石井浩子²・五島啓普¹・築野卓夫²
(¹和歌山農総技セ養鶏研・²築野食品工業(株))

休 憩 (70分) (11:50~13:00)

総 会 (60分) (13:00~14:00)

優秀発表賞授与式 (10分) (14:00~14:10)

休 憩 (10分) (14:10~14:20)

午後の部 (栄養・飼料・生理)

II-16 鳥類肝臓で発現する FABP 遺伝子の発現量はコレステラミンならびに
コール酸の給与で変動する

(14:20~14:31)

○村井篤嗣・上田幸弘・H. Bae・堀尾文彦 (名大院生命農)

II-17 ジェチルスチルベストロールによるウズラ超低比重アポリポタンパクの
誘導に及ぼすカドミウムの影響

(14:31~14:42)

○M シャヒドール ラーマン¹・笹浪知宏²・森 誠² (¹岐阜大連合農学・²静岡大農)

II-18 ダチョウ, エミユ, ニワトリ, アイガモ及びウズラの卵殻構造における
偏光顕微鏡及び走査電子顕微鏡観察

(14:42~14:53)

○泉 徳和¹・石渡 明²・高橋慎司³・清水 明³・鎌田 亮³・唐澤 豊⁴・古賀博則¹
(¹石川県大生物資源環境・²国立環境研・³金沢大理・⁴信州大農)

II-19 換羽飼料の制限給餌が産卵鶏における換羽の誘導に及ぼす影響

(14:53~15:04)

○Hnin Yi Soe¹・牧野幸弘²・望月伸二²・八代田真人¹・大谷滋¹ (¹岐大農・²協同飼料)

II-20 魚油の給与が烏骨鶏の産卵成績および卵黄と肉中の脂肪酸組成に及ぼす影響

(15:04~15:15)

○粟野貴子¹・吉川 靖²・長島康成²・橋本道男³ (¹島根大生物資源・²出雲農林高校・³島根大医)

II-21 採卵鶏への柿皮乾燥物と米油の飼料添加が卵黄中のカロテノイドと

ビタミン E 濃度, および腹腔内脂肪の脂肪酸組成に与える影響

(15:15~15:26)

○前田恵助¹・味村妃紗²・上田雅彦¹・石井浩子²・五島啓普¹・築野卓夫²
(¹和歌山農総技セ養鶏研・²築野食品工業(株))

II-22 飼料添加物生菌剤の給与が採卵鶏に及ぼす影響

(15:26~15:37)

○坂本恭一¹・今井士郎¹・斉藤恵子²・大森真美³・渡辺 裕⁴・丸山 晶⁵
(¹愛媛養鶏試研・²コーキン化学(株)・³(株)目黒研究所・⁴明治製菓(株)・⁵日和産業(株))

II-23 抗菌剤に代わる飼料添加物が産卵性に及ぼす影響

(15:37~15:48)

○龍田 健¹・岡部達二² (¹兵庫農総セ・²(有)テクニカ新波)

II-24 繊維分解酵素製剤が採卵鶏の生産性および排せつ物におよぼす影響

(15:48~15:59)

○青木大輔・村野多可子・徳丸洋一・岡崎好子 (千葉畜総研)

○印のついている演題番号は、優秀発表賞の対象となります。